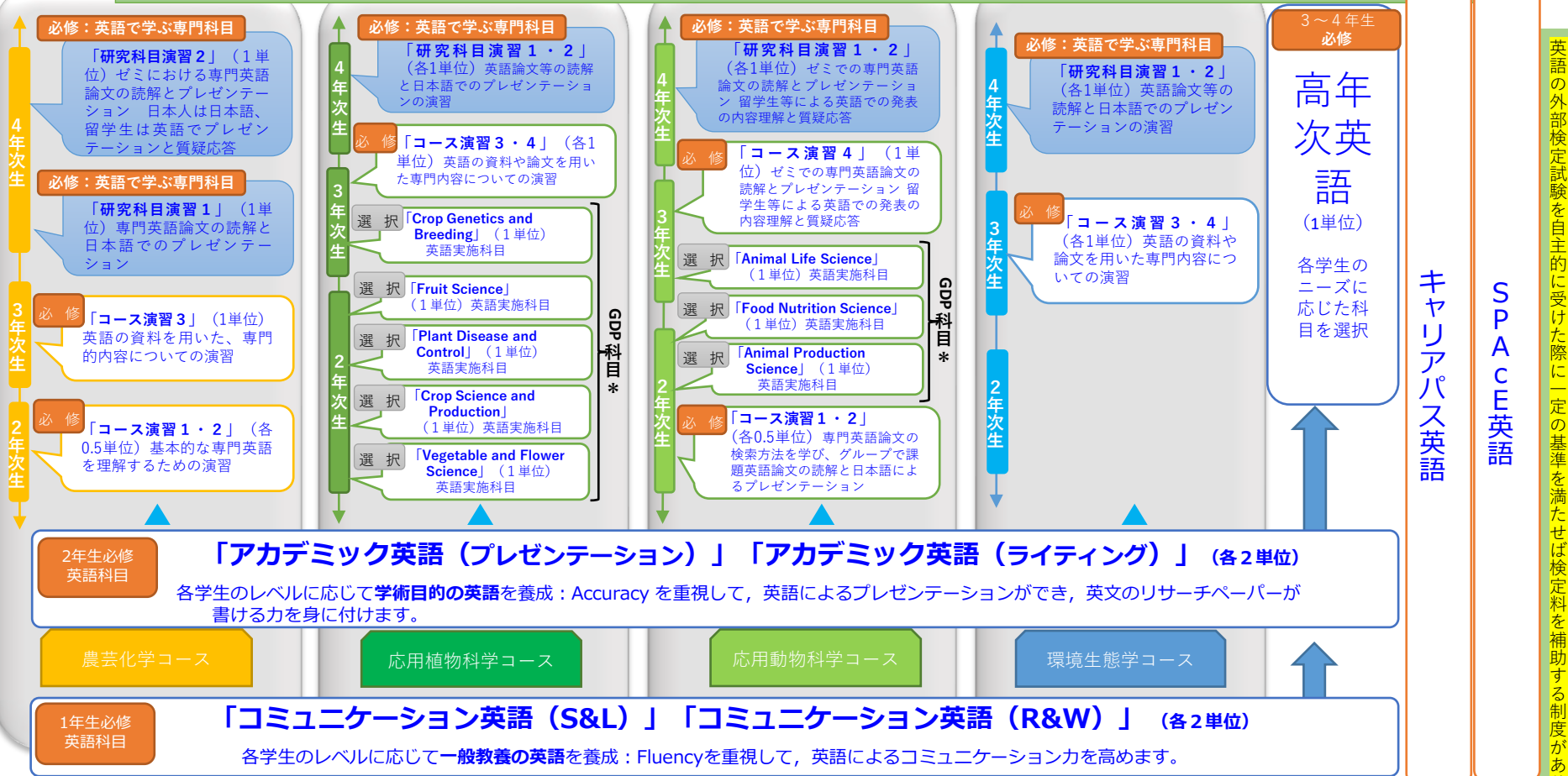


就職
就職活動

進学
大学院入試

大学院入試では、外部検定試験 (Linguaskill, TOEIC, TOEFL, IELTS, GTEC 等) のスコアを合否判定のための資料とする場合があります。



*GDP科目：農学部からグローバル・ディスカバリー・プログラム (GDP) へ提供している科目であり、専門内容に関する英語による授業が行われます。農学部生も履修できますが、履修条件があります。

●農学部の英語学習の目標

農学部の多くの研究室では、卒業研究など研究活動を開始すると、先行研究など英語論文の読解が必要です。また、農学部には留学生が多く、彼らとのコミュニケーションのために、日常会話レベルの英語コミュニケーション能力と、専門英語でのコミュニケーション能力の両方が必要となります。読み書きの能力とともに、リスニング・スピーキングの能力についても積極的に向上に努めることが大切です。

●農学部の英語学習の特徴

農学部では、卒業研究で配属される研究室において、アカデミック英語のリーディング・ライティングを指導します。農学部の研究室には留学生が多く、研究活動だけでなく日常会話においても英語が多く使われるので、英語コミュニケーション能力を向上させるよい機会となります。なお、大学院博士前期課程では、外国人教員がアカデミックな場での英語プレゼンテーションを指導する授業を行っています。

英語の外部検定試験を自主的に受けた際に一定の基準を満たせば検定料を補助する制度があります。